

定 例 記 者 会 見

日時：令和2年6月2日11時～

場所：市川市役所仮本庁舎4階

第3委員会室

○主な項目

(1) 令和2年6月市議会定例会提出議案（総務部、財政部）

(2) キャッシュレス決済普及促進事業について（経済部）

(3) アーティスト支援事業について（文化スポーツ部）

(4) 児童生徒1人1台端末の整備について（学校教育部）

○その他の項目

- ・ 事業者緊急支援事業臨時給付金の対象拡大について（経済部）
- ・ 中小企業資金繰り支援について（経済部）
- ・ 新型コロナウイルス感染症で自宅療養中の方に生活応援セットをお届けについて（福祉部）
- ・ 住居確保給付金について（福祉部）
- ・ 家庭ごみの臨時収集の実施について（環境部）
- ・ リサイクルキャンペーンの実施について（財政部、環境部）
- ・ 漁業者の協力による海底ごみ回収実証地域の選定について（環境部）
- ・ リニューアルした水害ハザードマップ（冊子版）を配布しています（危機管理室）
- ・ 災害時の避難情報を電話やFAXでお知らせします（危機管理室、福祉部）
- ・ 市川市営住宅空家入居希望者登録募集（福祉部）

令和 2 年6月定例記者会見



日時：令和2年6月2日（火）午前11時00分

場所：第3委員会室

会見項目

タイトル	キャッシュレス決済普及促進事業 ～いちかわでキャッシュレスがお得！～
日時	令和2年7月～12月
場所	市内の店舗
内容	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が解除されたことを受け、感染症拡大を予防する「新しい生活様式」の定着のため、市内店舗でのQRコードなどキャッシュレス決済によるお買い物に、特別なポイントをお付けする取り組みです（補正予算計上）。 【内容】 ・市内店舗でQRコードなどのキャッシュレス決済によって買い物した際、消費者に10%分のポイントを付与 ・1回につき上限2,000ポイント、事業期間内上限20,000ポイント ・付与分は市が負担（約20億円の補正予算を計上） 【期間】 令和2年7月から12月（予定） 【その他】 市内店舗を活性化させるキャンペーンを実施 この事業を契機に、これまで電子決済に馴染みのなかった皆様にもQRコードなどのキャッシュレス決済を体験していただくことで、新しい生活様式に慣れていただきたいと思います。
問い合わせ先	経済部 商工業振興課 047-711-3691

タイトル	アーティスト支援事業（文化芸術活動緊急支援事業）
日時	—
場所	—
内容	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、文化芸術活動を自粛・縮小せざるを得ないアーティストより動画作品を募集し、企画審査の上、活動を支援する給付金を交付します。 また、オンラインサイト（オンライン美術館）を構築することで、創作活動の発表の場を失ったアーティストに機会を設けるとともに、市民が在宅でも文化芸術に触れられるアート空間を提供します。 ○募集作品数：５０件 ○給付金額 １件あたり２０万円を交付 ○募集期間 令和２年７月上旬から約２週間程度（予定） ○応募対象者 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、活動を自粛・縮小せざるを得ないプロのアーティスト・クリエイター等で市内在住もしくは市内に主な活動拠点がある者 ○対象分野 音楽、演劇、舞踊、美術、写真、映像、伝統芸能など ○応募方法 市公式ホームページより申し込み用紙をダウンロードし、原則メール等のオンラインにより提出。 ○選考方法 募集要項等に基づき、企画内容を審査の上、給付対象を決定。 ※募集要項及び応募規約は６月下旬までに市公式ホームページにて公開予定 ○応募作品展示等 ７月以降オンラインサイトにて随時配信。また一部作品については市内イベント等で活用予定。
問い合わせ先	文化スポーツ部 文化芸術課 047-300-8020

タイトル	児童生徒 1 人1台端末の整備事業について
日時	令和2年6月2日（火）
場所	第3委員会室
内容	国が提唱するG I G Aスクール構想の実現に向けた「児童生徒1人1台端末の整備事業」として、令和2年度に、3万 2 千台のタブレット及び大型提示装置、無線 L A Nを整備する。 G I G Aスクール構想を通じて、多様な子供たちを「誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学び」の実現をめざす。
問い合わせ先	学校教育部 教育センター 047-320-3335

タイトル	事業者緊急支援事業臨時給付金の対象拡大
日時	令和2年5月～8月
場所	—
内容	本年4月から開始した「事業者緊急支援事業臨時給付金」について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が、社会活動等を行っている法人にも急速に広がったことから、感染症拡大の防止に取り組む事業者の対象を増やしました。 【拡大内容】 中小企業者、個人事業主に加え、NPO法人、社会福祉法人、学校法人等も対象 【想定される増加件数】 4,000事業者程度 【予算措置】 必要な予算は5月補正（専決）により、約8億円を計上
問い合わせ先	経済部 商工業振興課 047-711-3691

タイトル	中小企業資金繰り支援
日時	令和2年度
場所	—
内容	新型コロナウイルス感染症に起因する影響を受けた中小企業者に対する資金繰り支援を拡大実施。 (1)令和2年3月から実施している、市のセーフティネット保証の認定を受けて、県の制度融資を利用する市内の中小企業者に対し、補助対象融資限度額2,000万円、3年間相当分の信用保証料を最大全額補助する事業において、対象件数が想定より増となったもの。 補正予算額：187,692千円 (2)市川市中小企業融資制度の利用者が既に受けている融資に係る利子について、返済の負担を軽減するため、令和2年中に 支払う利子を全額補助。 補正予算額：30,981千円 (3)起業して間もないためセーフティネットの認定を受けられないベンチャービジネス等支援資金の利用者に対し、信用保証料を全額補助(令和2年度分)。 補正予算額：1,716千円
問い合わせ先	経済部 商工業振興課 047-711-3691

タイトル	新型コロナウイルス感染症で自宅療養中の方に生活応援セットをお届けについて
日時	—
場所	—
内容	新型コロナウイルスに感染し、自宅で療養している方とご家族を支援するために食料や日用品を詰め合わせた「生活応援セット」をお届けします。 【セットの内容】食料：パック米飯・レトルトカレー・おかゆ・缶詰・粉ミルク・ペットボトル飲料等 日用品：ティッシュ・トイレトペーパー・紙おむつ・歯磨き粉等 【対象者】新型コロナウイルスに感染し、入院又はホテル等療養施設でなく、自宅で療養している方と同居しているご家族 【申し込み方法】対象となる方には、市川市健康福祉センターより文書が郵送されますので、ご案内に沿って福祉部地域支えあい課へお申込みいただきます。
問い合わせ先	福祉部 地域支えあい課 047-712-8518

タイトル	住居確保給付金について
日時	—
場所	—
内容	○新型コロナウイルスの影響により住居確保給付金の支給申請の増加が見込まれることから予算を補正します（福祉部生活支援課）。 予算補正額 72,645千円 ①事務経費 相談支援員2名に必要な委託料等 7,645千円 ②扶助費 離職者又は廃業の恐れのある人を対象に家賃相当額を補助 65,000千円 ・5月22日現在、相談541件、申請100件 ・支給期間は原則3か月。必要な場合最長9か月まで支給延長が可能 ・根拠法令 生活困窮者自立支援法施行規則（今回改正4月20日）
問い合わせ先	福祉部 生活支援課 047-383-9568

タイトル	家庭ごみの臨時収集の実施について
日時	令和2年6月1日から当面の間
場所	—
内容	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための外出自粛やテレワークの実施等により、市民が自宅で過ごす時間が増えたことなどに伴い、家庭から排出されるごみの量が増加しています。 このことを踏まえ、ごみの保管や排出に係る市民負担の軽減と公衆衛生の確保を図るための緊急対応として、家庭ごみの臨時収集を実施します。 【実施期間】 令和2年6月1日（月）から当面の間 【実施内容】 各地区のごみ・資源物の収集のない空き曜日（日曜日を除く）に、「燃やすごみ」の収集を臨時に週1日追加実施
問い合わせ先	環境部 循環型社会推進課 047-712-5781

タイトル	リサイクルキャンペーンの実施について
日時	令和２年６月６日から当面の間
場所	—
内容	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための外出自粛などにより、市民が自宅の片付けをする機会が増えたことなどに伴い、クリーンセンターに持ち込まれる大型ごみの量が増加しております。 このことを踏まえ、ごみを減らす取り組みのひとつとして、ご家庭で使わなくなった家具などのリユース品をリサイクルプラザ市川へ持ち込むために公用車を無償で貸すリサイクルキャンペーンを実施します。 【実施期間】 令和２年６月６日（土）から当面の間（土日祝日に限る） 【実施内容】 家具などのリユース品をリサイクルプラザ市川へ持ち込む際に、公用車を無償で貸し出す 貸出車両：軽トラック及び軽ワンボックス
問い合わせ先	財政部 管財課 047-712-8647 環境部 クリーンセンター 047-328-2387

タイトル	漁業者の協力による海底ごみ回収実証地域の選定について
日時	—
場所	—
内容	国では、海洋プラスチックごみ対策として、漁業者の協力を得て、操業時に回収した海底ごみを持ち帰ることなどを促進しています。このような取組についてより効果的な取組とするため、協力体制の構築の手順や、効率的な回収、効果測定、海底ごみの発生源特定などの手法の確立を目指します。 この取組について、「漁業者の協力による海底ごみ回収実証地域」として東京湾を含む７地域が選定されました。東京湾の実証地域として市川市が選定され、市川市漁業協同組合が協力します。 実証地域 加賀市沿岸域、金沢市沿岸域、東京湾、淡路島沿岸域、 宗像市沿岸域、八代海、青島沿岸域 実証期間 2020年度から３か年程度
問い合わせ先	本事業の詳細につきましては、環境省へお問い合わせください。 環境省 水・大気環境局水環境課海洋環境室 代表03-3581-3351

タイトル	リニューアルした水害ハザードマップ（冊子版）を配布しています
日時	令和2年5月から順次配布中
場所	—
内容	本市では、水害時の避難行動について、台風シーズン前にあらかじめ家族で話し合えるよう、水害ハザードマップをリニューアルしました。 市民のみなさまへの配布については、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、5月から順次全戸ポスティングを行っており、完了後は転入者等を対象に配布をする予定です。 新しい水害ハザードマップ内容 ○浸水想定区域マップ ○「いつ」「だれが」「何をするのか」を時系列で整理した「マイ・タイムライン」の作成方法 ○避難行動判定フロー ○去年の台風被害から学んだ教訓 など
問い合わせ先	危機管理室 地域防災課 047-704-0065

タイトル	災害時の避難情報を電話やFAXでお知らせします
日時	—
場所	—
内容	携帯電話をお持ちでない高齢者などを対象に、避難勧告などの避難情報を電話やFAXでお知らせするサービスを始めます。なお、携帯電話をお持ちの方は、緊急速報メール（エリアメール）などで避難情報をお知らせします。 【対象】高齢者または障がいのある方のうち、携帯電話などをお持ちでない方 【申し込み方法】 住所、氏名（ふりがな）、年齢、希望する配信方法（電話またはFAXどちらか一方）を電話またはFAXで申し込み 【申し込み先】 地域支えあい課 電話047-712-8518 FAX047-712-8789
問い合わせ先	事業内容について＝危機管理室 地域防災課 047-704-0065 申し込みについて＝福祉部 地域支えあい課 047-712-8518

タイトル	市川市営住宅空家入居希望者登録募集
日時	【受付期間】令和2年6月1日（月）～6月15日（月）
場所	【受付場所】南八幡仮設庁舎市営住宅課及び行徳支所
内容	・令和2年度 市営住宅空家入居希望者名簿への登録希望者を募集する。 ・市営住宅への入居は、空き住戸ごとの抽選ではなく、名簿に登録した者の中から、住宅困窮度に応じて入居することができる登録制度によって行っている。 ・登録は、申込資格のある者のみ可能。
問い合わせ先	福祉部 市営住宅課 047-383-9594

市川市 追加経済対策

予算総額

4,100,000 千円

第3号 800,000 千円

第4号 3,300,000 千円

中小企業向け支援



事業者緊急支援事業臨時給付金

801,081 千円

給付支援対象の拡大：NPO 法人・医療法人・社会福祉法人・学校法人等へ拡大

中小企業資金繰り支援（セーフティネット認定関連）

187,692 千円

セーフティネット認定関連融資の新規利用者への支援（信用保証料、利子補給）

中小企業資金繰り支援（中小企業融資制度関連）

32,697 千円

中小企業融資制度の既存利用者等に対する支援の拡充

障がい児通所施設指定管理者支援

21,309 千円

指定管理事業者への支援

感染症拡大対策



軽症者等受入れ宿泊療養施設運営経費

2,953 千円

市内宿泊療養施設において軽症者等の受入れを行う

PCR 検査センター運営経費

780 千円

PCR 検査センターを設置し、感染者の早期発見と感染拡大防止を図る

感染拡大防止事業（障がい者支援施設・保育園及び幼稚園・公立小中学校及び特別支援学校）

30,349 千円

マスクや消毒液等の購入と購入費補助

地域活動支援センター
日中一時支援事業所

保育園
幼稚園

公立小中学校
特別支援学校

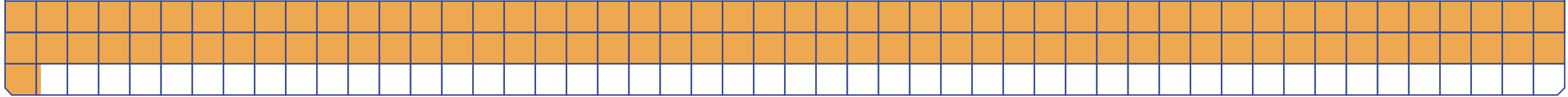
市・民・向・け・支・援



キャッシュレス決済普及促進事業

2,023,000 千円

市内店舗でキャッシュレス決済をした場合に、10 % ポイント付与



生活困窮者自立支援事業（住居確保給付金）

72,645 千円

住居確保支援及び相談体制の整備（給付金対象世帯の増・相談支援員増員）



感染症療養者等支援事業

1,000 千円

新型コロナウイルス感染による自宅療養者とその家族への支援・食料などの現物支給



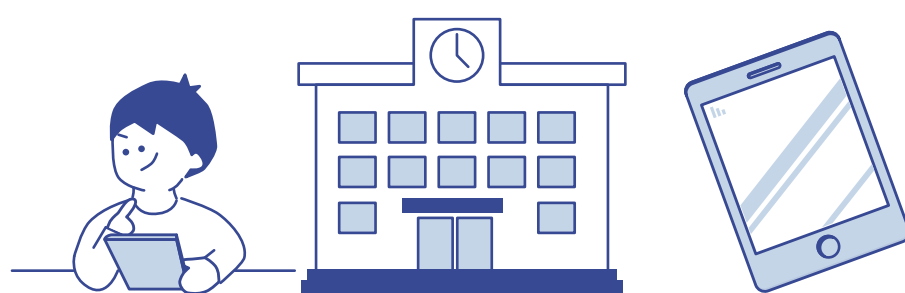
リサイクル・キャンペーン / 家庭ごみ臨時収集

既定予算対応

リサイクルプラザへ持ち込みするための公用車の貸し出し / 家庭ごみの収集回数の増数



子・ど・も・の・学・習・支・援



GIGA スクール構想の実現に向けた端末整備

945,495 千円

GIGA スクール構想の早期実現に向け、児童1人1台の端末を整備



そ・の・他・の・支・援



アーティスト支援事業

15,000 千円

作品発表の場提供を行うとともに、活動費を給付



保育園保育料の還付

4,000 千円

登園自粛に伴い、令和2年3月分の保育料を還付



市川市 新しい生活様式移行支援事業 キャッシュレス決済普及促進事業



目的・背景

経済活動の基盤が損なわれ、コロナ終息後も
経済活動が短期間で元の水準に戻るのが困難。
「新しい生活様式」の中で市内経済の下支えをする。

新しい生活様式

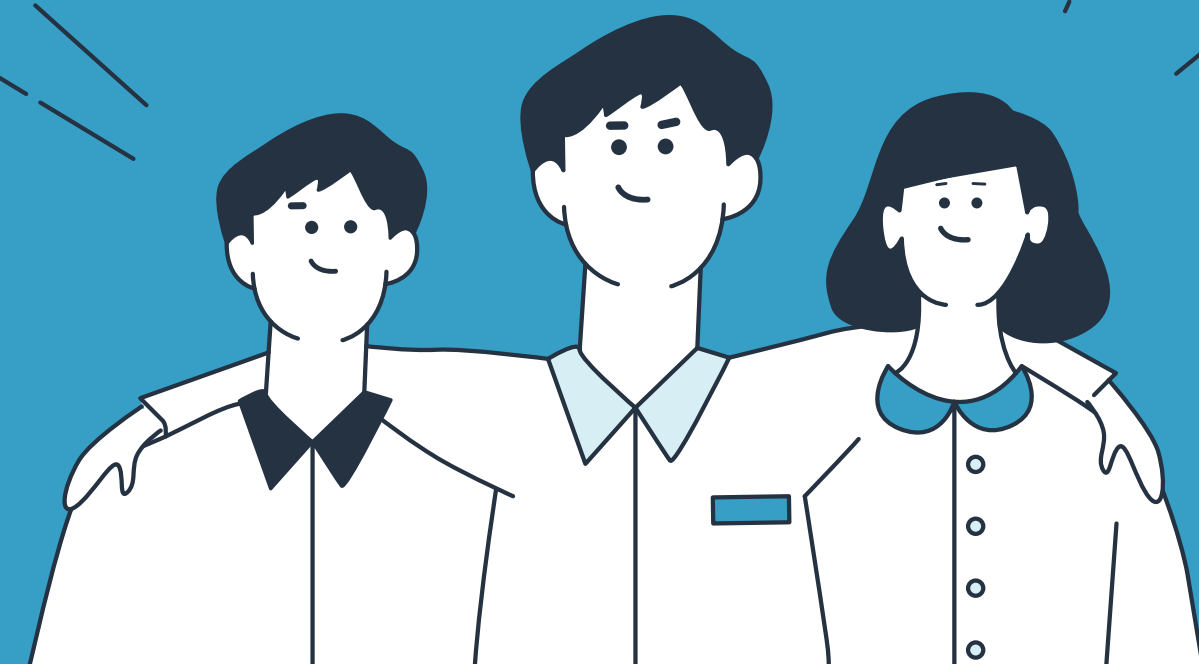
市内経済

概要

- ✓ 市内の店舗で、
キャッシュレス決済によって買い物をした際、
消費者に 10% 分のポイントを付与する。

ポイント付与の上限

- 1回の買い物で最大 2,000 ポイント
- 期間中に最大 20,000 ポイント



STEP 1

市内店舗で
キャッシュレス決済

消費者

STEP 4

市内店舗は落ち込んだ
売り上げを回復

消費支出を回復

200億円の
消費喚起

市内店舗

市内店舗

STEP 2

10%
ポイント付与

消費者

STEP 3

ポイントを利用して
再び市内で買い物

市内経済の下支え

期間

令和 2 年

7月~12月(予定)

ポイント付与総額が、予算額に達した時点で終了。

目指す消費喚起

- ✓ 4-6 月で落ち込む
予測個人消費支出額 から算出

200億円

を目標に、
消費喚起！

付与率 10%

事業費 約 20 億円

令和2年度一般会計補正予算専決処分（第3号）について

本市独自の新型コロナウイルス感染症対策として実施している、市内中小企業及び個人事業主への支援について給付対象者を拡大するほか、保育園及び小中学校などにおける感染防止対策など、緊急を要する経費について補正予算を編成する必要が生じましたが、市議会を招集する時間的余裕がないことから、地方自治法第179条第1項の規定により5月25日付けにて、一般会計補正予算（第3号）の専決処分を行いましたので承認を求めるものです。

【専決処分による補正予算の内容】

☆歳出予算 832,430 千円

【歳出予算の内訳】

1. 中小企業及び個人事業主への支援＜拡大＞ 801,081 千円

- ① 事業者緊急支援事業臨時給付金（給付額：上限20万円） 801,081 千円
給付金支給対象者の拡大・・・NPO法人及び医療法人など4,000件

2. 感染症拡大防止への対応 31,349 千円

- ② 保育園及び幼稚園における感染拡大防止用品の購入 14,000 千円
（令和2年度新規開設認可保育園22園及び公立幼稚園6園）
③ 学校再開に向けた感染拡大防止用品の購入（公立小中学校及び特別支援学校） 9,629 千円
④ 障がい者支援施設への感染拡大防止用品の購入補助 6,720 千円
（地域活動支援センター9箇所及び日中一時支援事業所19箇所）
⑤ 感染者家族等への支援（外出が制限されている方への食糧等の配布支援） 1,000 千円

☆歳入予算 832,430 千円

【歳入予算の内訳】

- ① 国庫支出金 19,702 千円
② 県支出金 4,680 千円
③ 繰入金（財政調整基金繰入金） 808,048 千円

令和2年度一般会計6月補正予算（第4号）のポイント

今議会に提案する補正予算は、市内経済活性化に向け実施するキャッシュレス決済を活用したポイント還元や、GIGAスクール構想の実現に向けたタブレットの整備などの「新型コロナウイルス感染症への対応」のほか、文化会館大規模改修及び国府台公園野球場再整備における工法見直しなどへの対応を図る「公共施設や都市基盤の整備」のほか、必要な事業費について補正を行うものです。

◎歳出予算

1. 新型コロナウイルス感染症への対応	3,305,571 千円
（1）市民生活への支援	2,095,645 千円
① キャッシュレス決済普及促進事業（消耗品、委託料）	2,023,000 千円
② 生活困窮者自立支援事業（住居確保給付金関連）（委託料、扶助費）	72,645 千円
（2）児童生徒への学習支援	945,495 千円
③ GIGAスクール対応タブレット購入（備品購入費）	945,495 千円
（3）中小企業等への支援	241,698 千円
④ 中小企業資金繰り支援（セーフティネット認定関連）（補助金）	187,692 千円
⑤ 中小企業資金繰り支援（中小企業融資制度関連）（補助金）	32,697 千円
⑥ 障がい児施設指定管理者支援（補助金）	21,309 千円
（4）その他の支援	22,733 千円
⑦ 文化芸術活動支援（負担金、交付金）	15,000 千円
⑧ 保育園保育料の還付金（還付金）	4,000 千円
⑨ 軽症者の受入れ宿泊療養施設運営経費（報酬・食糧費）	2,953 千円
⑩ PCRセンター運営経費（報酬）	780 千円
2. 公共施設や都市基盤の整備	229,200 千円
① 文化会館大規模改修事業（改修工事費）【継続費】	760,000 千円
② 国府台公園野球場再整備事業（委託料及び工事請負費）【継続費】	▲ 740,800 千円
③ 庁舎整備事業（委託料及び改修工事費）	185,000 千円
④ 被災住宅修繕支援補助金（補助金）	25,000 千円
<債務負担行為：追加>	
南八幡仮設庁舎借上料（令和2年度）	30,800 千円
新第2庁舎備品購入費	138,000 千円
<債務負担行為：廃止>	
文化会館緞帳整備委託費	▲ 43,000 千円
文化会館舞台設備等借上料	▲ 2,864,000 千円
<債務負担行為：変更>	
道路拡幅用地取得費（令和2年度）	81,000 千円

3. その他必要となる事業費

910 千円

- ① 消防局通信業務管理事業（弁護士委託料）

910 千円

【歳出予算集計】

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 新型コロナウイルス感染症への対応 | 3,305,571 千円 |
| 2. 公共施設や都市基盤の整備 | 229,200 千円 |
| 3. その他必要となる事業費 | 910 千円 |

計 3,535,681 千円

一般会計補正予算総額

3,535,681 千円

◎歳入予算

- | | |
|---------------------|--------------|
| ① 国庫支出金 | 1,626,088 千円 |
| ② 県支出金 | 13,880 千円 |
| ③ 繰入金（財政調整基金繰入金） | 1,853,902 千円 |
| ④ 諸収入（原子力損害賠償和解金収入） | 27,411 千円 |
| ⑤ 市債 | 14,400 千円 |

計 3,535,681 千円

市川市追加経済対策【一般会計 専決処分補正予算(第3号)及び6月補正予算(第4号)】

追加経済対策予算規模： 8億円(第3号) + 33億円(第4号) = 41億円

中小企業 向け支援

事業者緊急支援事業臨時給付金	専決補正	801,081千円	・「事業者緊急支援事業臨時給付金」の給付支給対象の拡大を行うもの。 【拡大する給付対象】 (1) 中小法人等 NPO法人・医療法人・社会福祉法人・学校法人等 (2) 個人事業主 白色申告者 (令和2年8月31日までに開業届を税務署に提出)
中小企業資金繰り支援 (セーフティネット認定関連)	6月補正	187,692千円	・千葉県制度融資「セーフティネット資金」等の利用者に対する 信用保証料補助及び利子補給 について、セーフティネット認定申請件数の増加に伴い、 事業費を増額 するもの。
中小企業資金繰り支援 (中小企業融資制度関連)	6月補正	32,697千円	・市川市中小企業制度の利子補給の支援拡充を行うもの。 【支援内容】 一部補給を全額補給に拡充 (対象：令和2年1月～12月の支払利子) ・ベンチャービジネス等支援資金の融資に係る信用保証料補助の支援拡充を行うもの。 【支援内容】 2分の1補助から全額補助に拡充
障がい児通所施設指定管理者支援	6月補正	21,309千円	・指定管理施設である「そよかぜキッズ」の休園に伴い、 指定管理事業者への支援 を行うもの。

市民生活 向け支援

キャッシュレス決済普及促進事業	経済効果 200億円 6月補正	2,023,000千円	・市内店舗でキャッシュレス決済(QRコード等)をした場合に、10%のポイント還元を行うもの。 【実施期間】 令和2年7月～12月 (6か月間) 【ポイント付与】 2万ポイント/期間、2千ポイント/回(上限) ※事業推進による 経済効果は、約200億円
生活困窮者自立支援事業(住居確保給付金)	6月補正	72,645千円	・収入が減少し生活が困窮した方への住居確保支援及び相談体制の整備を行うもの。 【住居確保給付金】給付金受給要件の緩和に伴う 対象世帯の増 に対応するもの。 【相談体制の整備】相談件数の増に伴い、 相談支援員2名を増員 するもの。
感染症療養者等支援事業	専決補正	1,000千円	・新型コロナウイルスに感染し、 自宅で療養する方とご家族への支援 、並びに感染拡大防止のため 食糧などの現物支給 を行うもの。
可燃ごみ臨時収集	既定予算対応		・新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等により、家庭ごみが増加していることから、 臨時的に可燃ごみの収集回数を現在の週2回から週3回へと週1回増やす もの。 【開始日】 令和2年6月1日(月)～ (3か月間) 【収集日】収集空き曜日を設定
リサイクル・キャンペーン	既定予算対応		・土・日・祝日に 公用車を貸出し 、家庭内の不用品等をリサイクルプラザに持ち込み、リユース品として活用するもの。 【開始日】 令和2年6月6日(土)～ (当面の間)

市川市追加経済対策【一般会計 専決処分補正予算(第3号)及び6月補正予算(第4号)】

感染症 拡大対策

軽症者の受入れ宿泊療養施設運営経費	6月補正	2,953千円	・市内の宿泊施設において軽症者の受入れを行い感染拡大防止を図るもの。 【受入開始日】令和2年5月27日(水)～(3ヶ月間) 【確保部屋数】23部屋
PCRセンター運営経費	6月補正	780千円	・PCRセンターを設置し、感染者の早期発見と感染拡大防止を図るもの。 【開始日】令和2年5月19日(火)～(3ヶ月間) 【設置日】火・木・土曜の週3日
障がい者支援施設感染拡大防止事業	専決補正	6,720千円	・地域活動支援センター(9箇所)及び日中一時支援事業所(19箇所)における、マスクや消毒液等の購入費補助を行うもの。
保育園及び幼稚園における感染拡大防止事業	専決補正	14,000千円	・令和2年度新規開設の私立保育園(22園)及び公立幼稚園(6園)における、マスクや消毒液等を購入するもの。 ※既存保育園等については、令和元年度一般会計補正予算(第6号)で対応済み。
公立小中学校及び特別支援学校における感染拡大防止事業	専決補正	9,629千円	・公立小中学校及び特別支援学校における、マスクや消毒液等を購入するもの。

子どもの 学習支援

「GIGAスクール構想の実現」に向けた児童生徒1人1台端末の整備	6月補正	945,495千円	・GIGAスクール構想の早期実現に向け、児童生徒1人1台の端末を整備するもの。 ・令和2年度4号補正では、約21,000台の整備を行うもの。
----------------------------------	------	-----------	---

その他の 支援

アーティスト支援事業	6月補正	15,000千円	・市内在住または市内に活動拠点があるアーティストの支援を行うため、Web上などでの作品発表の場提供を行うとともに、活動費を給付するもの。
保育園保育料の還付	6月補正	4,000千円	・保育園の登園自粛に伴い、令和2年3月分の保育料を還付するもの。

これまでの
本市の対応
(一般会計補正予算等)

令和元年度 第6号 3月19日
2億円
【予備費:中小企業資金繰り支援等】

令和2年度 第1号 4月15日
51億円
【緊急経済対策】

令和2年度 第2号 4月27日
509億円
【特別定額給付金等】